

三原市大和人権文化センターだより

令和4(2022)年度 主催講座 受講者募集

オカリナ教室

オカリナを吹いてみませんか?

日 時 5月から12月
第2木曜日(年間8回)
13:30~15:30

定 員 10名

講 師 岡谷 豊子さん

※教材費等は個人負担



そば打ち教室

“二八そば”のそば打ち体験です。
自分で打った美味しいそばを味
わってみませんか。

日 時: 5月から12月
第2土曜日(年間8回)
10:00~12:00

定 員 10名

講 師: 山口 郁恵さん

材料代: 1回につき1,500円



生花教室

季節ごとの花を生けて、部屋
などに飾ってみませんか。

日 時: 5月・8月・12月・2月
(日にちは後日連絡します)
13:00~15:30

定 員 10名

講 師: 西川 千代美さん

材料代: 2,000円程度

剣山、花ばさみ、ノート等をご持参下さい。



書道教室

日 時 5月から12月の
第1火曜日(年間10回)
13:30~15:30

定 員 10名

講 師 角永 誠子さん

※教材費等は個人負担

- 1 申込期間 4月5日(火)から19日(火)まで
平日9:00~17:00
- 2 申込方法 大和人権文化センター 電話 0847-33-1308
- 3 受講料 無料(ただし、教材や材料費は自己負担)
- 4 その他 申込みが定員を超えた場合は、抽選します。
開講日時などを変更する場合があります。

【小学生人権標語コンテスト 最優秀賞作品】

- ・ 友だちの やさしい笑顔が星のよう 沼田小学校6年
- ・ 男らしく 女らしく そんなのきめつけないで . . . 幸崎小学校5年
- ・ 人への思いやり それはだれにとっても金メダル . 大和小学校5生
- ・ いじりでも されたがわは いじめです 長江小学校6年
- ・ 「思いやり」いじめがなくなる 道しるべ . . . 因北小学校6年

玉那覇 彩優さん

田中 柚葉さん

寶利 虎太郎さん

端山 晶太さん

田頭 那紬さん



大和地域センター心配ごと相談のお知らせ

日 時 4月15日(金) 9:00~12:00

場 所 大和人権文化センター 会議室

相談内容 暮らしの相談・人権相談

相談員2名で対応します。次回は、5月20日(金)の予定。

電話による相談も受け付けています。

大和人権文化センター(0847-33-1308)

人 権 相 談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員
にご相談ください。

相談は無料で秘密は守られますので、気軽に相談
してください。

- と き 土・日・祝日は除く
10:00~16:00
- と ころ 三原市大和人権文化センター
- 電 話 0847-33-1308

ひろしまけんじんけんけいはつすいしん 広島県人権啓発推進プラン(第5次)

かくじんけんかだい たい とりく 各人権課題に対する取り組み ～性的指向・性自認～

【 これまでの経緯・概要 】

国は、「第5次男女共同参画基本計画」(令和2(2020)年閣議決定)で、「性的指向・性自認(性同一性)に関することについて、現在幅広く意見が交わされており、多様性を尊重することが重要であることは当然である」としています。県も、性的指向や性自認を理由とする偏見や差別を無くすため、正しい知識を広げていこうとしています。

【 現状・課題 】

「LGBT」という言葉がよく知られるようになり、社会全体に性的指向や性自認を理由とする偏見や差別等は不当であるということは広がりつつあるものの、依然として相手の同意なく性的指向・性自認を暴露(アウティング)をしたり、地域や職場、学校など様々な場面で理解されず偏見等によるハラスメントや、差別的な取扱いが起きています。当事者が抱える困難や生きづらさがなくなるよう、地域社会や職場等での理解を深める取組が必要で

す。自分の性的指向や性自認を打ち明けること(カミングアウト)で相手との関係が壊れるのではないかと不安を抱えたり、日常生活の中で偏見や差別、周囲に理解してもらえず苦しんでいるのに、周りの人に相談できないでいる人がいるため、相談窓口があることを知ってもらうことが必要です。

【 具体的な取組 】

性的指向や性自認に関する悩みをもっている人が、エソール広島における「LGBT 相談」や県立総合精神保健福祉センター等におけるこころの健康に関する相談などの相談窓口を知り気軽に利用できるよう、相談窓口があることを多くの皆さん知ってもらう工夫をしていきます。

★広島県人権啓発推進プラン(第5次) 令和3(2021)年3月策定を参考

【 三原市では 】

令和4(2022)年1月1日から『三原市パートナーシップ宣誓制度』がスタートしました!

一方または双方が性的マイノリティ(少数者)でパートナー関係にある二人が、お互いを人生のパートナーとし、日常生活においてお互いに協力し合う関係(パートナーシップ)である宣誓書を提出し、市が受領証と受領カードを交付します。受領証と受領カードにより、三原市の公的なサービスを受けることが一部可能になります。

また、既にこの制度を開始している市町(広島市、安芸高田市)と協定書を結んでおり、協定した市町の間で住居異動する場合、三原市に継続使用申請書を提出することで、転出先でも受領証等を継続して使用することができます。



2次元コード

★きょうは何の日? ～4月 人権カレンダー～

4月2日 世界自閉症啓発デー

平成19(2007)年12月の国連総会において、毎年この日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決まり世界各地で自閉症に関する啓発の取組が行われています。

日本でも、「世界自閉症啓発デー」や4月2日から8日までの「発達障害啓発週間」において、自閉症をはじめとする発達障害について、様々な啓発活動を実施しています。自閉症についての正しい理解をもつことで、誰もが生き生きと暮らせる社会に一緒に築いていきましょう。